

## Ⅱ 普及活動

### 1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、多くの方々に展覧会の周知を図り、県民の美術への親しみや関心を深める。

#### (1) 講演会・シンポジウム・美術講座

会場 当館地階講堂（定員250名）

参加費 無料

期日	会場	講演	講師	内容	参加人数
22. 4. 18	講堂	素顔の川端康成	川端香男里 （財団法人川端康成記念会理事長，東京大学名誉教授）	財団法人川端記念会理事長を務められている川端香男里氏は，東京大学ロシア文学専攻課程の教授として教育に携わり，川端康成の養女川端政子氏と結婚し養子となった。より身近な存在であった香男里氏だからこそ知り得る家庭の中で見せる素顔やエピソードを交えながら川端康成文学をご講演いただいた。	149
22. 5. 15	講堂	川端康成『伊豆の踊子』と『雪国』	平山三男 （財団法人川端康成記念会評議員）	財団法人川端康成記念会評議員を務められている平山三男氏は，教育者としても活躍した一方で川端文学研究会の常任理事として川端文学の研究にあたられ第一人者となっている。その研究の一端をご講演いただいた。	129
22. 5. 23	講堂	川端康成と古賀春江	小泉淳一 （企画課長）	川端康成の収集した作品の中には，古賀春江の作品が多数ある。二人の関係とその作品について，古賀春江の作品画像を提示しながら説明した。	48
22. 6. 26	講堂	「浦田正夫の世界展 制作のプロセスをたどる～日本画の下地から絵作りまで」	佐藤豊 （茨城女子短期大学教授）	日本画家であり，また教育者として活躍中の佐藤豊氏だからこそ実施できる企画で，浦田正夫の作品についてのご講演と表現技術や表現方法の解説を伴う制作実演であった。参加者にステージに上がっていただき参加型の講演会を展開した。	77
22. 7. 3	講堂	日本画家 浦田正夫の世界—制作のプロセスをたどる	平野扶佐子 （首席学芸員）	浦田正夫の画家としての生き様や作品について，素描から本画にいたる過程の作品画像を提示しながら説明した。	58
22. 11. 14	講堂	滝平二郎—木版画からきりえの世界へ	村田哲朗 （町田市立国際版画美術館長）	「異人館」というアパートの同じ住人であり，公私ともに深い関わりのあった村田哲朗氏だからこそ講演いただける滝平二郎氏との関わりやエピソードを交えながら，滝平作品についてお話しいただいた。	97
23. 1. 9	講堂	滝平二郎 きりえの世界	今瀬佐和 （副主任学芸員）	滝平二郎作品を提示しながら，滝平氏の高校時代のエピソードや「版画」から「きりえ」への変遷を解説した。また四季折々の「きりえ」作品の美しさや滝平氏の様々な「きりえ」の技法を紹介した。	102
23. 2. 12	講堂	美術と音楽の交差点	澤渡麻里 （副主任学芸員）	ラウル・デュフィやヴァシリー・カンディンスキー，ジョン・ケージや藤本由起夫らの作品画像を提示しながら，美術と音楽の関係について，主に美術の側からの音楽に対する様々なアプローチについて紹介した。	42
23. 2. 19	講堂	美術と音楽の往き交い	馬場駿吉 （名古屋バストン美術館長）	名古屋市立大学医学部耳鼻咽喉科教授，同大学病院長，日本耳鼻咽喉科学会会長を務められ耳鼻咽喉科の医学博士であるとともに，名古屋市美術館参与を歴任されている。聴覚と美術ともに造詣が深い馬場氏から音楽と美術との関わりについてご講演いただいた。	69

期日	会場	講演	講師	内容	参加人数
23. 3. 21	講堂	茨城の顔とこころ	佐賀純一 (作家 医師・漢方医)	※東日本大震災のため次年度に変更	
					合計 771

## (2) ギャラリートーク

## 企画展ギャラリートーク

学芸員や出品作家による企画展会場での作品解説。

時 間 午後1時30分から

期日	展覧会名	担当	参加人数		
22. 4. 10	川端康成コレクション	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	43		
22. 4. 25	一文豪が愛した美の世界	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	62		
22. 4. 27		井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	75		
22. 5. 29		井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	41		
22. 7. 25	美術館に行こう!	春田友則 (茨城県近代美術館主任学芸主事)	32		
22. 8. 26	—ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方	春田友則 (茨城県近代美術館主任学芸主事)	32		
22. 8. 28		春田友則 (茨城県近代美術館主任学芸主事)	28		
22. 11. 26	さよなら滝平二郎	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	47		
22. 12. 11	—はるかなるふるさとへ	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	53		
22. 12. 25		今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	55		
23. 1. 29	耳をすまして—美術と音楽の交差点	澤渡麻里 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	39		
23. 2. 6		石田尚志 (作家)	86		
23. 2. 26	(11:00)	八木良太 (作家)	81		
23. 2. 26	(14:00)	八木良太 (作家)	98		
23. 2. 27	(11:00)	藤本由紀夫 (作家)	72		
23. 2. 27	(14:00)	藤本由紀夫 (作家)	60		
23. 3. 5	(11:00)	金沢健一 (作家)	88		
23. 3. 5	(14:00)	金沢健一 (作家)	115		
23. 3. 19	ふるさとを描く—いばらき美術風土記— ※東日本大震災のため中止	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)			
					合 計 1,107

## 「ようこそ美術の森へ～学芸員と巡るコレクション」

学芸員がファシリテーターとなり、対話をとおして所蔵作品を鑑賞する。

毎月第三土曜日 午前11時から

期日	展覧会名	担当	参加人数
22. 4. 17	日本の近代美術と茨城の作家たちⅠ	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	18
22. 5. 15	日本の近代美術と茨城の作家たちⅠ	春田友則 (茨城県近代美術館主任学芸主事)	15
22. 6. 19	日本の近代美術と茨城の作家たちⅡ	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	10
22. 7. 17	木村武山 彩色杉戸絵展	澤渡麻里 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	22
22. 8. 20	日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	21
22. 8. 21	日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	39
22. 9. 18	日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ	井野功一 (茨城県近代美術館主任学芸員)	9
22. 11. 20	日本の近代美術と茨城の作家たちⅣ	澤渡麻里 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	23
22. 11. 26	日本の近代美術と茨城の作家たちⅣ	平野扶佐子 (茨城県近代美術館首席学芸員) 澤渡麻里 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	44
22. 12. 18	日本の近代美術と茨城の作家たち	平野扶佐子 (茨城県近代美術館首席学芸員)	4
23. 1. 15	日本の近代美術と茨城の作家たちⅤ	永松左知 (茨城県近代美術館学芸員)	8
23. 2. 19	日本の近代美術と茨城の作家たち	今瀬佐和 (茨城県近代美術館副主任学芸員)	21
23. 3. 19	日本の近代美術と茨城の作家たちⅥ	※東日本大震災のため中止	

合 計 234

ギャラリートーク 合計 1,341 人

## (3) 実技講座・ワークショップ等

期日	会場	テーマ	講師	参加人数
22. 5. 16	講座室	実技講座「川端康成が愛した美の世界を描こう！—はじめての水墨画—」	飛澤行雄（画家）	23
22. 7. 31	企画展示室 講座室 アートフォーラムコーナー	ワークショップ「ワンネス・プロジェクト—粘土と木を素材にした創作活動—」	安藤栄作（彫刻家）	79
22. 11. 27	企画展示室	ワークショップ「きりえ体験」	当館職員	47
22. 11. 28	講座室			27
23. 2. 13	企画展示室 講座室	ワークショップ 「音のかげらをつくる」	金沢健一（出品作家 彫刻家）	10
合 計				186

## (4) やぁ！ミュージアムキッズ

子供や親子向けに、当館職員が美術の見方・楽しみ方などを伝えるイベント。常設展を鑑賞後、講座室でワークショップを行う。

日 時 毎月第2土曜日（8, 11月を除く） 午前10時～12時 午後1時30分～3時30分

対 象 幼児～小学生（幼児は保護者と一緒に参加）

参加費 常設展の入場券（土曜日は高校生以下は無料）

期日	展覧会	テーマ	参加人数
22. 4. 24	日本の近代美術と茨城の作家たちⅠ	えのなかのふうけい①	44
22. 5. 8	日本の近代美術と茨城の作家たち	えのなかのふうけい②	94
22. 6. 12	日本の近代美術と茨城の作家たち	つながてみたら・・・おおきなえ	97
22. 7. 24	日本の近代美術と茨城の作家たちⅡ	つながてみたら・・・おおきなえ	90
22. 9. 11	日本の近代美術と茨城の作家たちⅢ	ふしぎなもよう ※マーブリング	139
22. 11. 13	木村武山 彩色杉戸絵展	杉戸絵があるおうちってどんなかな？	56
22. 12. 11	日本の近代美術と茨城の作家たちⅣ	えのぐのふしぎ いろいろないろをみつけよう	65
23. 1. 8	日本の近代美術と茨城の作家たち	何をしてるのかな？版画をつくってみよう	72
23. 2. 12	日本の近代美術と茨城の作家たちⅤ	くろ、すみのふしぎ（作品の中の人々）	56
23. 3. 12	日本の近代美術と茨城の作家たち	絵をかざろう ※東日本大震災のため中止	
合 計 713			

※平成21年度から午前・午後の2回実施に変更

## (5) ワークショップ「子どものためのオープンワークショップ」

幼児から小学生を対象に、身近な材料を使って造形体験や作品づくりをする。

会 場 地階講座室

時 間 午前10時～12時、午後1時30分～3時30分

参加費 無料

形 態 オープンワークショップ

期日	内容	参加人数
22. 7. 17	子どものためのオープンワークショップ夏	130
22. 7. 18	子どものためのオープンワークショップ夏	129
22. 7. 19	子どものためのオープンワークショップ夏	195

期日	内容	参加人数
22. 12. 18	子どものためのオープンワークショップ冬	129
22. 12. 19	子どものためのオープンワークショップ冬	142
23. 3. 5	子どものためのオープンワークショップ春	92
23. 3. 6	子どものためのオープンワークショップ春	55

合計 872

※夏のオープンワークショップは茨城大学教育学部との連携事業

## 2 アートフォーラム

●**内容** 来館者に美術に親しんでもらうための教育普及のスペース。●**入場者数** 43,853人

### (1) 展示コーナー

解説パネルコーナーと体験コーナーからなる当館所蔵品の魅力をわかりやすく紹介する。

### (2) 情報コーナー

大型プラズマTVの映像ブースと6台のタッチパネル式パソコンブースを設置し、DVDの番組や9つの能動的な美術鑑賞のソフトにより、子どもから大人まで楽しめるコーナー。

〈ソフト内容〉

- ・茨城県近代美術館へようこそ
- ・イベントナビ
- ・みんなDEアート
- ・デジタルアトライブラリー
- ・バーチャルミュージアム
- ・アトリエへようこそ
- ・体験！キミも学芸員
- ・芋銭さんの不思議な世界
- ・まよなかのびじゅつかん

### (3) 図書コーナー

雑誌 2,034冊

図書 2,477冊

## 3 ミュージアムシアター

企画運営協力 NPO 法人シネマパンチ／茨城大学教育学部情報文化課程デザインプロジェクト

時 間 午後1時開場／午後1時20分展覧会トーク／午後1時30分開映

場 所 地階講堂

参加費 無料

期日	内容	監督	参加人数
22. 5. 9	「伊豆の踊子」	西河克巳	152
22. 6. 20	「米」	今井正	135
22. 8. 22	「龍の子太郎」	小田部羊一	76
22. 11. 21	「ロッセ・ライニガーの世界 アクメッド王子の冒険」	ロッセ・ライニガー	60
23. 1. 30	「オーケストラの少女」	ヘンリー・コスター	92
23. 3. 13	「水戸黄門」	山内鉄也	※東日本大震災のため中止

合計 515

## 4 ミュージアムコンサート

場 所 8月21日, 12月5日は講堂 2月6日はエントランスホール  
 参加費 無料 (ハガキによる申込制)

期日	時間	内容	備考	参加人数
22.8.21	午後1時開場 午後1時30分開演	つどい ～ヴァイオリンとアコーディオンによる音楽市場～	主催 茨城県近代美術館	176
22.12.5	午後1時開場 午後1時30分開演	懐かしさとの出会い 新しき未来との出会い シーズン 和ルネサンス	主催 茨城県近代美術館	155
23.2.6	午後6時開場 午後6時30分開演	げんでんミュージアムコンサート 植物文様～生の波動からの音楽	主催 茨城県近代美術館 (財) げんでん ふれあい茨城財団	275
合 計				606

## 5 中村彝アトリエ

- 内 容** 水戸市出身の中村彝は洋画家として明治の終わりから大正期にかけて美術界で活躍したが、大正13年に37歳でこの世を去った。彝の制作舞台になった東京都新宿区下落合のアトリエを当館敷地内に新築復元し公開している。
- 公開時間** 午後1時～3時  
(土・日・祝日は午前10時30分から公開)
- 入場者** 3,076人



## 6 団体利用

- 内 容** 来館した団体に対し、希望により美術館や展覧会の概要を説明するオリエンテーションなどを行った。

来館状況

来館者種別	区分	団体数	人数
一 般		99	2,352
大 学		12	484
高 等 学 校		34	1,822
中 学 校		52	1,132
小 学 校		38	1,894
幼稚園・保育園		3	85
専 門 学 校		6	148
特別支援学校		2	22
合 計		246	7,939

オリエンテーション実施状況

団体種別	区分	団体数	人数
一 般		60	1,309
大 学		9	394
高 等 学 校		31	1,744
中 学 校		42	985
小 学 校		27	1,591
幼稚園・保育園		2	53
専 門 学 校		5	135
特別支援学校		1	18
合 計		177	6,229

## 7 美術館セミナー

- 目的 学校における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的实施を図るとともに、美術館と学校との連携を進める。

期日	時間	内容	講師	参加人数
22.5.15	午前10時～ 午後3時30分	第1回 1 美術館利用例紹介 2 美術教育講演会 「川端康成『伊豆の踊子』と『雪国』」	平山三男(財団法人川端康成記念館評議員) 当館職員	18
22.6.19	午前10時～ 午後3時30分	第2回 1 セルフガイドの作成 2 美術館アカデミー「制作のプロセスをたどる—片口直樹のアートワーク」	片口直樹(茨城大学大学院准教授, 画家) 当館職員	28
22.8.5	午前10時～ 午後3時30分	第3回 1 企画展ギャラリートーク 2 小学校授業に活かせる水彩画の技法	当館職員	46
22.8.6 22.8.7	午前10時～ 午後3時30分	第4回 1 企画展ギャラリートーク 2 実技講座 「水彩画の技法」	柳田昭 (水彩画家)	42
22.8.11	午前10時～ 午後3時30分	第5回 1 学校連携事業「ワンネスプロジェクト」紹介 2 ワークショップとトーク 「ゆらぎ～命のライン」 3 美術教育講演会 「これからの鑑賞教育」	安藤栄作(彫刻家) 奥村高明(文部省初等中等教育局教育課程課教科調査官) 当館職員	266
22.11.6	午前10時～ 午後3時30分	第6回 1 ワークショップ 「お話から広がるきりえの世界」 2 美術館アカデミー「西洋彫刻の造形方法からみる『三つの影』—島の制作方法と首像制作の実演を通して—」	島剛 (茨城大学大学院准教授) 当館職員	19
23.1.29	午前10時～ 午後3時	第7回 1 企画展ギャラリートーク 2 ワークショップ 「サウンドオブジェ」	当館職員	21
合 計				440

## 8 出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」

- 目的 学校や各施設における美術館利用の促進、美術鑑賞に対応した美術館事業の効果的实施に資するために、出前授業・出前イベントを開催する。

●始業時期 平成15年10月～

- 内容 DVD・当館制作のパソコンソフト・プロジェクター・スクリーンを搭載した公用車で、希望する学校や各種施設などに訪問して行う美術館職員によるトークを組み合わせた館外イベント。

## (1) 出前授業

美術館職員がゲストティーチャー（GT）として、授業に参加。担任の先生と美術鑑賞の授業を展開する。

## (2) 出前イベント

美術館職員がオープニングから作品鑑賞、エンディングまで展開する。

## ●平成22年度出前授業・出前イベント「ハロー！ミュージアム」実績（団体別実績）

団 体	稼働日数	上映回数	人 数
幼稚園	4	4	391
小学校	50	122	8,937
中学校	2	4	119
高等学校	0	0	0
養護学校	3	3	77
福祉施設	1	1	40
公民館・図書館	6	6	444
各種団体	8	9	299
館内上映	7	9	427
大 学	0	0	0
合 計	81	158	10,734

## 9 学校教育との連携

## (1) 職場体験受入

期日	学校名	参加人数
22.6.8	東海村立東海南中学校	5
22.6.8,9	日立市立多賀中学校	1
22.6.8,9	笠間市立笠間高等学校	2
22.6.17,18	日立市立坂本中学校	2
22.8.3	大洗町立第一中学校	1
22.8.3,4,5	ひたちなか市立大島中学校	10
22.9.7,8	日立市立大久保中学校	3
22.11.11,12	ひたちなか市立勝田第二中学校	6
22.11.11,12	ひたちなか市立佐野中学校	8
23.2.9,10	大成女子高等学校	2
	合計	40

## (2) 教職員等研修

期日	団体名	参加人数
22.5.26	茨城県図工・美術教育研究部研修 郡市部長会	52
22.5.28	茨城大学教育学部附属小学校6年総合学習	28
22.4.30	美術館と学校との連携事業保護者対象説明会	55
22.6.7	美術館と学校との連携事業児童対象説明会	104
22.6.22	美術館と学校との連携事業ワークショップ「ワンエスプロジェクト」	196
22.7.27	水戸市立第二中学校	22
22.8.4	茨城県図工・美術研究部研修会	54
22.8.17	水戸市教育研究会図工・美術研究部研修会	54
22.12.8	茨城県教育研修センター内留生研修会	32
23.2.22	茨城県教育研究会調査員研修	42
	合計	639

**(3) 茨城大学との連携****①美術館における大学のインターンシップ授業の開催**

担当 島田裕之（茨城大学大学院教授）

「総合演習」の授業を通して、夏のオープンワークショップの企画運営を連携で実施

茨城大学学生 35 名参加

**②大学の授業の一部を美術館で展開**

茨城大学教育学部「図画工作科内容研究」の授業として、所蔵品の解説を含む作品鑑賞と、美術館における普及活動についての説明を内容とした授業を展開した。

期日	担当	参加人数
22. 7. 4	甲斐教行（茨城大学大学院准教授） 当館職員	21
22. 7. 10	島田裕之（茨城大学大学院教授） 当館職員	34
22. 7. 11	片口直樹（茨城大学大学院准教授） 当館職員	45
22. 7. 18	当館職員	1
		合計 101

**③ミュージアムシアター広報協力**

担当 島田裕之（茨城大学大学院教授）

「デザイン表現演習」の授業でミュージアムシアター広報のためのポスターを制作。NPO 法人シネマパンチの協力で県内 20 カ所に掲示した。

**④美術館アカデミー**

担当 片口直樹（茨城大学大学院准教授）

島剛（茨城大学大学院准教授）

大学の研究内容を美術館で公開する。

**10 複製画**

●**内容** 環境教育、美術の授業、他教科への応用、部活動での活用等を目的とした学校教材として、主に学校向けに複製画の貸出を行っている。

●**複製画点数** 156 点

●**貸出実績** 69 件 304 点



## 11 博物館実習

●概要 博物館法5条1項第1号に該当するものを対象とし、当館の活動に携わることを通して、体験的に学芸員の職務の理解に資することを目的に、各大学からの依頼に基づき実施している。

●参加人数 6人

### ●平成22年度学芸員実習プログラム

期 日	時 間	実 習 テ ー マ	形 態	場 所
8/17 (火)	9:00～9:30 9:30～9:50 10:00～10:50 11:00～12:00 13:00～14:30 14:40～16:20 16:30～17:00	オリエンテーション 自己紹介・職員紹介 美術館建築の実際 美術館の組織と運営 企画展・所蔵作品展鑑賞 美術館における図書資料の作成①(鑑賞シート作成) まとめと反省	視察 講義 視察 実習	展覧会準備室 事務室 館内 展覧会準備室 展示室 展覧会準備室 展覧会準備室
8/18 (水)	9:00～12:00 13:00～14:00 14:10～16:20 16:30～17:00	作品保存の実際(野外彫刻の洗浄と保存処理) 展覧会のあり方と実際 図書資料等整理の実際 まとめと反省	実習 講義 実習	文化センター前 会議室 資料室 会議室
8/19 (木)	9:00～10:00 10:10～11:00 11:10～12:00 13:00～14:00 14:10～15:00 15:10～16:20 16:30～17:00	館長講話 「美術館教育」における普及活動の概要と意義 美術館における広報活動の実際と意義 映像資料を使った鑑賞教育 学校等教育機関との連携と意義 美術館における図書資料の作成②(鑑賞シート作成) まとめと反省	講義 講義 講義 講義実習 講義	会議室 会議室 会議室 講座室 会議室 会議室 会議室
8/20 (金)	9:00～9:50 10:00～10:50 11:00～12:00 13:00～14:10 14:20～16:20 16:30～17:00	普及活動(アートフォーラム・各種講座等)の実際 美術館ボランティアのあり方と実際 展示解説員のあり方と実際 作品の収集と保存について 美術館における図書資料の作成③(鑑賞シート作成) まとめと反省	講義 講義 講義体験 講義 実習	講座室 講座室 館内 講座室 会議室 会議室
8/21 (土)	9:00～9:50 10:00～12:00 13:00～15:10 15:20～16:20 16:30～17:00	作品整理のあり方 作品整理の実際① 美術館イベントの実際(ミュージアムコンサート) 展覧会運営の実際(企画展ワークショップ) まとめと反省	講義 実習 鑑・癒 実習	講座室 収蔵庫 講 堂 展示室 講座室
8/22 (日)	9:00～12:00 13:00～14:50 15:00～15:50 16:00～16:20 16:30～17:00	作品整理の実際② 美術館における図書資料の作成④(鑑賞シート講評) 修了証書授与式 まとめと反省	実習 実習	収蔵庫 会議室 館長室 会議室

### ●参加大学

茨城大学 実践女子大学 聖徳大学 明治学院大学

## 12 美術館アカデミー（茨城大学・大学院学外授業）

- 目的 大学で公開している授業を美術館で一般に公開し、大学との連携における美術館利用の促進、学校教育に対応した美術館事業の効果的実施に資するものとする。

期日	内容	講師	参加人数
22. 6. 19	「制作のプロセスをたどる —片口直樹のアートワーク」	片口直樹（茨城大学大学院准教授）	92
23. 1. 29	「西洋彫刻の造形方法からみる『三つの影』— 島の制作方法と首像制作の実演を通して—」	島剛（茨城大学大学院准教授）	82
合計			174

※茨城大学教育学部との連携協定（平成19年3月）に基づき、茨城大学・大学院学外授業を開催

期日	内容	講師	参加人数
22. 6. 20	「制作のプロセスをたどる —片口直樹のアートワーク」制作実演	片口直樹（茨城大学大学院准教授）	598

合計 598

美術館アカデミー合計 772人

## 13 ホームページ (<http://www.modernart.museum.ibk.ed.jp/>)

### ●概要

美術館利用者の利便を図るため、利用案内、あるいは美術館で開催する展覧会およびイベント情報、さらに出版物や所蔵作品などについて、多様な来館者を想定して情報を提供している。また、申込書など各種様式をダウンロードすることができ、問い合わせは同サイト上よりメールを送信することも可能。

開催中の企画展紹介を中心に、最新のニュースや該当月のイベント情報を列記している。また、美術館近隣のギャラリーでのイベント情報を掲載しており、茨城県美術館（つくば美術館・天心記念五浦美術館・茨城県陶芸美術館）各サイトへのリンクと共に、近隣施設のイベント情報が確認できる。

### ●ページ構成

- 1 展覧会情報
- 2 イベント情報 各種イベントの概要説明とPR
- 3 茨城県近代美術館のご案内  
個人での来館者以外に、団体での利用、あるいは車椅子を利用される場合など、多様な来館者を想定し、来館方法および利用の仕方について、施設案内は地図や画像を用いて紹介。
- 4 キッズページ  
子ども向けのイベント紹介。
- 5 教育・研究  
学校や各種施設を対象にしたイベントの紹介とレポート。
- 6 アーカイブス  
茨城県近代美術館協議会、過去の展覧会やコレクションの紹介、教育普及活動のレポート、関連リンク 他

(注)英語版は「Greetings」「Basic Philosophy」「Activities」「Museum Hours&Access」「Special Exhibition Information」

### ●アクセス数 120,877件（トップページアクセス件数）

23,132件（モバイル版ホームページアクセス、1,2,3の要約情報を掲載（平成22年2月リニューアル）



# 14 広報印刷物

- ・美術館だより  
No. 87 平成22年7月23日  
No. 88 平成22年9月28日  
No. 89 平成23年1月17日
- ・展覧会イベントスケジュール2011年4月-2012年3月 平成23年3月31日
- ・茨城県近代美術館スケジュールカレンダー「美術館で楽しもう！」(子ども向け年間スケジュール) 平成23年3月25日
- ・「マナーブック」 平成23年3月4日
- ・「こどものためのワークショップガイド2011」 平成23年2月26日
- ・ミュージアムシアター2011 平成23年3月31日
- ・平成21年度年報 平成22年12月24日
- ・「美術館へ行こう！」 平成23年2月18日



美術館だより No. 87, 88, 89



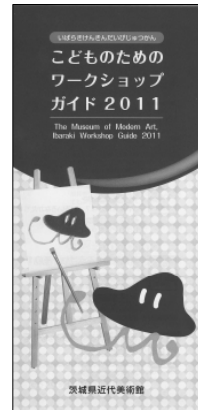
展覧会イベントスケジュール



茨城県近代美術館スケジュールカレンダー  
「美術館で楽しもう！」



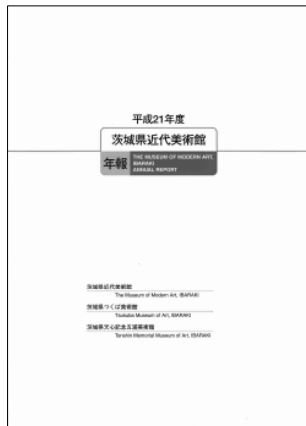
「マナーブック」



こどものための  
ワークショップガイド2011



ミュージアムシアター2011



平成21年度年報



美術館へ行こう！